

関係機関の長 殿

公立大学法人奈良県立医科大学  
理事長 細井 裕司 (公印省略)

## 医学部医学科教授（放射線腫瘍医学講座）候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学では、放射線腫瘍医学講座教授の定年退職に伴い、新たに教授を公募することとしました。

放射線腫瘍医学を専門とし、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学が発展するために貢献できる人物を求めます。

つきましては、貴学または分院等関係機関への周知方、並びに適任者がおられましたら、下記によりご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、選考にあたっては別紙「放射線腫瘍医学講座教授選考方針」を策定していますので、ご確認いただくようお願い申し上げます。

謹白

記

## 1 応募書類

1	(様式1) 誓約書及び提出書類目録	1部
2	(様式2) 履歴書	1部
3	(様式3) 教育・研究・診療の実績、将来の計画等	1部
4	(様式4) 業績一覧表・業績目録	1部
5	(様式5) 科学研究費等研究助成取得一覧	1部
6	著書、学術論文、印刷物等の別刷（主要5編）	各10部（コピー可）
7	(様式6) 上記6により提出する学術論文等の要約	1部
8	(様式7) 論文業績集計表	1部
9	推薦書（様式指定なし）	1部（厳封のこと）
10	(様式8) 放射線腫瘍（治療）医としての活動実績	1部

## 2 提出期限

2022年10月28日（金）17時まで【必着】

## 3 提出先

〒634-8521 奈良県橿原市四条町 840

公立大学法人奈良県立医科大学 法人企画部 人事課 人事係 長谷川・川田

TEL 0744-22-3051 (内線 2394) E-mail jinji@naramed-u.ac.jp

※郵送の場合、書留により、封書には「放射線腫瘍医学講座教授選考応募書類在中」と朱書き願います。

#### 4 応募書類について

選考目的に限って必要に応じて学内で公開することがありますのでご了承ください。

選考の過程で、追加で資料等のご提出、ご講演、ご面談等をお願いする場合があります。

ご提出いただいた書類は選考終了後も返却しません。選考終了後は CD-R や USB メモリ等の情報記憶媒体を含めて個人情報には本学の規定に従って適切に処理します。

応募書類の様式は奈良県立医科大学 WEB サイトからダウンロードできます。

<https://www.naramed-u.ac.jp/university/shokuinsaiyojoho/kyouin.html>

#### 5 その他

選考途中での選考状況に関するお問い合わせにはお答えできません。

本学の教員の任期は 5 年（再任可）、定年は 65 歳です。

ご応募いただくにあたり、別紙「放射線腫瘍医学講座教授選考方針」のほか、本学の「将来像」及び「中期計画・中期目標」についてもご確認ください。

（奈良県立医科大学の将来像）

<https://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/shoraizo.html>

（中期目標・中期計画）

<https://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kekaku-hyoka/gyomujoho2/gyoumujoho2.html>

#### 放射線腫瘍医学講座教授選考方針（抜粋）

本選考では、放射線腫瘍医学を専門とし、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学が発展的に存続するために貢献できる人物を求めます。

特に下記の項目について考慮しながら選考します。

- 1 放射線腫瘍医学（放射線治療・核医学治療）に関する広範な知識、豊富な教育経験及び顕著な研究実績を有し、優れた指導力を発揮して学会においても存在感のある講座として発展させられること
- 2 最先端の研究、治験の実施、外部資金の獲得など放射線腫瘍医学分野の研究と後進育成を牽引する拠点として講座運営できること
- 3 関連診療科と緊密に連携・協力して、都道府県がん診療連携拠点病院としての腫瘍放射線領域の医療水準の向上を図りながら、大学病院としての診療需要に応えること